



一般質問……………P 2  
6月定例会から

町議会審議結果……………P 3～P 4  
4月臨時会、6月定例会

賛否の公表……………P 4

町長からの行政報告……………P 5

委員会の動き……………P 5

意見書の提出……………P 6

議会傍聴アンケート……………P 6

発行/上川町議会 編集/議会広報特別委員会



「読書ボランティアによる絵本の読み聞かせを真剣に聞いている様子」  
(7月12日 青空図書館)

## 第3回町議会

# 一般質問

平成26年第3回町議会（定例2）の一般質問は、6月4日に行われ、溝口議員が町長の考え方を問いました。今定例会から1問1答方式で行われることになりました。

支援策を踏まえながら進めてまいり所存でありますので、ご理解をお願いいたします。

### 再質問

国・道から良い結果を

## 豚流行性下痢の発生と今後の対応について

溝口 議員



（溝口久男議員）

流行性下痢の発生と今後の対応について、お伺いたします。

世界的に感染が拡大している豚流行性下痢が道内でも発生、残念ながら上川町からも発生が確認され、子豚400頭以上が死んだと聞きます。

これまで町を挙げて溪谷味豚として商品化に取り組み、町内食堂でもメニューに入れるなど特産品として町内外から評価が高く好評のようです。

畜産業は、昨年から飼料価格の高騰により厳しい経営の中、今回の感染は今後経営にとって厳しい問題と思われまます。町としても生産農家への経営安定支援を進めるべきと思いますが、町長の考えをお伺いたします。



（佐藤芳治町長）

先の行政報告でも申し上げたところでありまます、豚流行性下痢につきまは、全国的な広がりをみせており、38道県で約20万頭もの豚が死亡しており、道内でも疑いを含めて18例というふうな溝口議員にお伝えしておりますが、今日の道新の報道によりまますと19例に広がっております。こういう状況で感染が拡大いたしているところでありまます。

上川町の養豚業者においても感染防止策として、石灰の散布や出入りする車の消毒を行い、感染防止策に努めてきたところでありまます。残念ながら5月7日に発生が確認されました。これまで、溪谷味豚としてブランド化を図り、町を挙げて宣伝を行ってきた結果、一定の認知を得てきたところであり、新商品の開発や味豚を利用したメニューが好評を得ている中で感染したものでありまます、風評被害等が心配されるところでもありまます。

発症後2週間ほどで終息に向かい出荷も再開いたしました。流行性下痢による哺乳豚の死亡により数ヶ月後の出荷に影響が生じることは、生産者としても大きな損失になるものでありまます。

国においてはワクチン出荷の前倒しや所得補償対策を検討しておりますので、生産者に対する支援などについては、今後の国・道の

今回の特に豚については、えは伝染性の下痢ということで大変な状態を迎えています。残念ながら国においてはT P P絡みで豚の関税の引き下げも検討されているようです。大変、厳しい状況に置かれて、上川では養豚経営の農家は一戸というところですけれども、一戸でも経営をやっているというところでは今後も国・道に働きかけていただくのは当然ですけれども、発生町村とも協議を深めていただきながら、国・道から良い結果を引き出せるような当分の対応をしていただきたいと思います。また、町としても支援を考えていただきたいと思います。

### 町長答弁

今後の国・道の支援策を踏まえながら進める

## 町長答弁

道や国の方に対する働きかけ、関係町村との連携

国の動向なども見ながら、ぜひ、町としての支援はしていきたいなどというふうに思っています。

また、道や国の方に対する働きかけもこれはぜひ、やっていかなければというふうに思っていますし、関係町村との連携こういったところもぜひ、取りながら進めていきたいなど思っています。

# 町議会

## 審議結果

今回町議会審議結果については、4月開会された第2回（臨時会）と6月に開会された第3回（定例会）の内容について報告いたし

ます。なお審議に係る採択結果については全て原案のとおり可決・承認等されており、「賛成多数」と表示されている以外は「全員賛成」となっております。「賛成多数」の詳細については、『賛否の公表』（4ページ）をご覧ください。

## 4月臨時会

平成26年第2回上川町議会（臨時1）は、4月30日に開会され、専決処分1件の承認や上川町税条例の一部を改正する条例など3件、平成26年度一般会計ほか1会計の補正予算が審議されました。主な内容は次のとおりです。

### ■専決処分

◎平成25年度上川町一般会計補正予算（8号）の承認を求めることについては、ソチオリンピック応援団派遣事業費確定及び地方譲与

税等の確定に伴う補正、並びにふるさと応援寄付金の増額による補正、歳入の増額補正に伴う基金に積み立てる補正。

### ■条例の制定

◎上川町税条例の一部を改正する条例について、上川町都市計画税条例の一部を改正する条例について、上川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、地方税法の一部を改正する法律等関連法令が本年3月31日に公布されたことに伴い、関係する町税条例、都市計画税条例及び国民健康保険税条例の一部改正を行うもの。

### ■補正予算

◎議案第36号 平成26年度上川町一般会計補正予算（第1号）については、歳

出では、層雲峡小学校の沢溪流保全事業に伴い、旧層雲峡小学校遊具撤去工事で86万4千円の増、臨時特例給付金事業に係るシステム

導入で115万9千円の増、子育て世帯臨時特例給付金事業に係るシステム導入で33万2千円の増。歳入は、国庫補助金において、子育て世帯臨時特例給付金給付事務補助金33万1千円の増、臨時福祉給付金事務費115万8千円の増、層雲峡小学校の沢溪流保全工事に係る移転補償費86万4千円の増、前年度繰越金2千円を増額し収支の調整を図ったもの。

◎議案第37号 平成26年度上川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）については、歳出では、死亡、転出者等の増に伴い、過年度還付金の不足が生じたため120万円の増。歳入では、広域連合からの保険料還付金120万円を増額補正。

## 6月定例会

平成26年第3回上川町議会（定例会2）は6月4日に開会され会期を6日まで

（5日は休会）2日間と決定し、所管事務調査報告や計画の変更、工事請負契約、平成26年度一般会計ほか3会計予算の補正予算など18議案が審議され、会期を1日残し同日閉会しました。主な内容は次のとおりです。

### ■計画の変更

◎上川町過疎地域自立促進市町村計画の変更については、上川町120年の節目を町民全体で祝い、まちの歴史や文化の成り立ちを知るための各種記念事業を実施し、町民意識の高揚と、より一層発展的なまちづくりを推進するため、「過疎地域自立促進特別事業・上川町120年記念事業」を新たに追加するもの。

### ■契約の締結

◎上川町総合体育館耐震改修工事請負契約の締結については、工事予定価格が5千万円以上となることか

ら、「議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例」により議決を必要とするもの。

## ■補正予算

◎議案第40号 平成26年度上川町一般会計補正予算(第2号)については、歳出では、臨時職員共済費及び賃金209万3千円、役場庁舎ボイラー配管修繕費107万円、社会保障・税番号制度導入に伴うシステム整備委託料(統合宛名システム)162万円、(住基システム)356万4千円、(税システム)205万2千円、地熱開発理解促進事業1千237万円、町内消費拡大と活性化を図るための商工業振興対策事業補助金(プレミアム商品券)657万円、ふるさと応援基金1千万円などの増額補正。歳入では、各補助事業に係る国庫補助金1千892万2千円、道支出金232万6千円、寄付金1千100万円、繰越金789万2千円

の増額補正。

◎議案第41号 平成26年度上川町国民健康保険上川町立診療所事業特別会計補正予算(第1号)、議案第42号

平成26年度上川町立介護老人保健施設事業特別会計補正予算(第1号)については、歳出では、施設の老朽化に伴う排水ポンプ、排水管等修繕費208万円、公務補業務委託料136万8千円が主な内容で、診療所会計7割(241万4千円)、老健施設会計3割(103万4千円)の按分による増額補正。歳入は、繰越金において、診療所会計7割分241万4千円、老健施設会計割分103万4千円を増額し、収支の調整を図ったもの。

## ■規約の変更

◎議案第43号 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について、議案第44号 北海道市町村総合事務組合規約の変更については、上川中部消防組合

ほか団体の加入脱退に伴う変更。 ※賛成多数で可決

## ■推薦

◎農業委員会委員の推薦については、上川町農業委員会の定数等に関する条例第3条の規定により、久米議員を推薦指名。

## ■特別委員会の設置等

◎上川町議会議員定数等調査特別委員会の設置及び委員の選任については、議員定数及び報酬等について、議長を除く10人の全議員の構成による特別委員会を設置し調査をするもの。

委員長 安部 逸雄  
副委員長 笠間 法考

## ■議員派遣

◎7月3日、4日総務文教・産業福祉常任委員会合同管外行政視察研修、7月4日札幌コンベンションセンターで開催される、全道町村議会議員研修会及び8月22日全道議会広報研修会の派遣。

# 賛否の公表

上川町議会は、議員の活動に対して情報の提供に努めるため、議案に係る各議員の賛否を公表することにしました。

本会議名・議案名	採決結果	川上隆士	久米得正	溝口久男	大西裕	小森敏弘	安部逸雄	森本恭弘	笠間法考	川村都子	中里保子	遠藤和男
平成26年第3回町議会(定例2) ◎議案第43号 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について ◎議案第44号 北海道市町村総合事務組合規約の変更について	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※可：可決 ○：賛成 ×：反対 /：欠席 -：議長の場合、可否同数以外は採決には参加いたしません

※賛否については、賛成多数についてのみ掲載しています。

# 町長からの行政報告

## 豚流行性下痢(PED)の発生について

昨年10月に国内で7年ぶりに豚流行性下痢(PED)が確認されて以降、全国的に広がり、道内でも16年ぶりに道南の森町で第1例として確認されて以降、感染が広がっているところであります。

上川町の石倉畜産においても石灰の散布や出入りする車の消毒を行い、感染防止策に努めてきたところですが、5月2日に哺乳豚に嘔吐や下痢の症状がみられたため、上川家畜保健衛生所に連絡、検査の結果、豚流行性下痢と確認されたところであります。

早々に、家畜保健衛生所、上川総合振興局、町、JAで対策について協議を行い、関係者以外の立入禁止と豚の移動自粛、更には消毒の徹底を指示したところでありました。また、人への感染並びに他の家畜への感染はないこと、更に上川町の養豚業者が一軒のため、感染防止に対する特別な予防策はとらなくてもいいとの指導を受けたところであります。石倉畜産では、この豚流行性下痢により5月27日までに哺乳豚約450頭以上が死亡しているところであります。

発生から2週間ほどで終息に向かい、5月15日に臨床検査を行い、出荷に問題がないことから翌16日から出荷を始めたところであります。家畜保健衛生所からは、引き続き消毒の徹底について指導されたところでありました。生産者に対する支援などについては、今後の国・道の動向も踏まえながら進めて参る所存であります。以上、行政報告を申しあげます。

# 委員会の動き

## 総務文教

▽5月21日 所管事務調査

所管各課等平成26年度主要事業計画について担当課長等から説明を受けた後、質疑を行うとともに郷土資料室予定地(旧トリア紡績)、旧層雲峡日赤分院、旭ヶ丘センターハウスの現地調査を行った。



## 産業福祉

▽5月22日 所管事務調査

## 議会報告特別委員会

▽6月26日・7月18日

154号の編集及び校正について



所管各課等の平成26年度主要事業計画について担当課長等から説明を受けた後、質疑を行うとともに福祉会館(耐震化工事、内部改修工事)、上川公園(大雪展望広場)、旭ヶ丘センターハウスの現地視察を行った。

## 議会運営委員会

▽4月30日・5月29日

第2回町議会定例会(臨時1)・第3回町議会定例会(定例2)の運営について

## 旭ヶ丘地区活性化事業調査特別委員会

▽6月20日 旭ヶ丘地区活性化事業について

- ① NPO法人旭ヶ丘管理運営実績及び事業計画について
- ② 経済効果の実績
- ③ 北海道ガーデンショーについて

## 議会議員定数等調査特別委員会

▽6月4日 定数及び報酬、政務活動について

議員定数改正状況及び目的、調査事項、調査期間等について

# 国に意見書を提出しました

◆ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を  
求める意見書

提出者 笠間 法考 議員

◆平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者 安部 逸雄 議員

◆義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への  
復元等に関する意見書

提出者 川村 都子 議員

◆憲法解釈変更による「集団的自衛権の行使容認」  
に反対する意見書

提出者 安部 逸雄 議員

## (提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、防衛大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、内閣府特命大臣（地域主権推進担当）、北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会長

※各意見書の提出先は異なります。

## 議会傍聴アンケート結果報告

6月4日に開催した第3回町議会（定例2）に6名の傍聴があり、今回も引き続きアンケートを実施し回答をいただきましたので、下表のとおり報告いたします。今後も寄せられたご意見等を参考に改善に努めて参ります。ご意見ありがとうございました。

対象者	傍聴回数	感想 ①良かった点 ②悪かった点 ③気のついた点	議会や議会広報に対する意見等
女 70歳代	2回目	③ 2回目ですが1年半ぶりです。ヒマな老人ですが、何々忙しいです。議会とは何々あいしません。	今回の広報で期間が4～6日と5日休会となってましたが、5日見落としがちでした。2～3回読んで5日休会というのを理解しました。
対応策		ご理解いただきありがとうございます。 直ぐお分りいただけるような周知内容に努めます。	
男 60歳代	10回目	① プレミアム商品券が補正予算で可決され一安心しました。 ③ 一般質問が少ない。問題は、課題は有りませんか？傍聴者が少ない。町民意識が低いのか？	上川町のホームページを見ていますが議会の部分の更新が遅れていると思います。予定も含めてタイムリーな更新をお願いします。ご多忙の事と思いますが、宜しくお願いします。
対応策		ホームページをご覧いただきありがとうございます。 タイムリーに更新するよう努めます。	

## まちの議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、9月17～19日開催予定です。

※詳細は、新聞折込みチラシをご覧ください。

問い合わせ先：議会事務局 ☎2-4064（直通）